



あぶい

第184号

令和2年2月1日発行

議会だより



毎年、12月中旬に土曜学習「学び～ず」では餅つき大会を実施しています。かけ声に合わせて子どもたちが元気よく餅をつきます。講師ボランティア、保護者の方々のおかげでおいしいお餅をいただくことができました。

土曜学習「学び～ず」の餅つき大会



2P 議長新春あいさつ



5P 常任委員会レポート



6～7P 委員会視察報告



8～17P 「12月定例会」一般質問



18P 学区探訪シリーズ

議長新春あいさつ

以心伝心



阿久比町議会議長

龍塚政明

あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、令和になつて初めてとなる令和2年の輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

日頃から、町議会への深いご理解と、議会活動に対する温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

私は、昨年5月に行われた改選後の初議会におきまして、議員各位のご推挙をいただき、阿久比町議会議長に就任いたしました。微力ではございますが、その責任の重さを自覚し、町民の皆様と議員各位のご協力を賜り、阿久比町の発展のために全力を傾注してまいります。

さて、昨年を振り返りますと、異常気象をはじめ、自然災害の多い年でした。

8月に九州北部での集中豪雨による災害、9月には台風15号、10月には台風19号による災害など、日本の各地で立て続けに大きな災害が起きました。犠牲になられた方のご冥福をお祈りし、被災された方々に心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧復興を願っています。

本町では、幸いにも大きな被害は出ていませんが、災害はいつ起こるかわかりません。過去には、河川の堤防が決壊し多くの家屋に被害が出ましたことは、記憶に残っております。改めて災害に強い

まちづくりの必要性を再認識いたしました。議会としても災害のマニュアルを策定し、訓練を実施するなど迅速に対応できるよう議員一人ひとりが自覚をもって町民の皆様のために尽くす所存でございます。

昨年は、第14回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の町村の部で、けが人などが多く万全ではない中で、チーム一丸となつて準優勝を勝ち取り、町民に勇気と感動を与えていただきました。

阿久比町においては、「阿久比町児童発達支援事業所てくてく」を開設し、また、幼児教育・保育の無償化が始まりました。また、本年4月からは、東部小学校と英比小学校との学校選択制が導入され、9月には建設中の新学校給食センターが稼働を始めるなど、教育と子育て支援のまちづくりにおいて新たな局面を迎えています。

町議会は町民の皆様に取り添った身近な存在でなければならぬと思っております。阿久比町が発展を続け、住んで良かったと実感できるまちづくりに、議員一同全力で取り組む所存ですので、今後とも皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和元年 第4回定例会

主な議決内容

会期／12月4日～18日

議案／条例等4件、補正予算6件、諮問1件、決議1件

可決

阿久比町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について

提案理由：阿久比町議会の議員の期末手当の額を改正するため。

可決

阿久比町特別職の職員の給与及び旅費並びにその支給方法に関する条例の一部改正について

提案理由：特別職の職員の期末手当の額を改正するため。

可決

阿久比町職員の給与に関する条例の一部改正について

提案理由：一般職の職員の期末手当の額等を改正するため。

可決

阿久比町下水道条例の一部改正について

提案理由：責任技術者の登録事務を愛知県下水道協会が実施することに伴い、本条例を改正する必要があるため。

反対討論

竹内

強議員

今回の住居手当の支給に関する改正は、一部職員であるけれども実質賃金の引き下げに当たる。それだけでなく本年10月から消費税が8%から10%に値上げされる中で町職員の生活は厳しくなっている。更に優秀な人材を確保するためには賃金を上げるのではなくむしろ引き上げることを考えるべきである。

可決

阿久比町職員の給与に関する条例の一部改正について

反対討論

竹内

強議員

支出される総務管理費の62万7000円は、システム改修のためのものと説明されているが、何の為のシステム改修なのか一見しただけでは解らなくなっている。ところが説明によれば「マイナンバーカード」にひも付けをするときの準備のためといわれる。戸籍だけでなく医療・福祉・教育、更には資産まで国民のあらゆるものを「マイナンバーカード」によって国家の名の下に侵害する制度の第一歩である。今回の動きに対して住民の命と権利を守るべき地方自治体が、これに手を貸すことになる。この補正案には、たとえその資金が国庫助成金であっても反対をする。

可決

令和元年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

可決

交通事故死事故の根絶についての決議

一瞬にして尊い命を奪い、多くの人達の暮らしを脅かす交通事故死事故をなくし、安全に安心して暮らすことは、阿久比町民すべての切なる願いである。愛知県においては、昨年の交通事故死者数が1950年以来、68年ぶりに2000人を下回ったものの、依然として全国ワースト1位の不名誉な記録が続いており、極めて憂慮すべき事態となっている。交通事故死事故をなくすためには、実効性のある子ども達の安全確保対策や高齢者の安全運転を支える対策をさらに推進することが必要である。本町議会は、町民と一丸となって交通事故死事故の根絶に取り組むことを決意する。

令和元年 第4回定例会

○賛成 ×反対 ー議長

番号	件名	大村文俊	小柳みゆき	都築清子	新美三喜雄	竹内卓美	山本和俊	石川英治	山本良輔	渡辺功	山本恭久	澤田道孝	竹内強	久保秋男	瀧塚政明	結果
52	阿久比町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
53	阿久比町特別職の職員の給与及び旅費並びにその支給方法に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
54	阿久比町職員の給与に関する条例の一部改正について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	ー	可決
55	阿久比町下水道条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	ー	可決
56	令和元年度阿久比町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
57	令和元年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	ー	可決
58	令和元年度阿久比町介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
59	令和元年度阿久比町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
60	令和元年度阿久比町水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
61	令和元年度阿久比町下水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決
諮問 2	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	適任
陳情 18	福祉保育職場の大幅な増員と賃金の引き上げの実現をめざし国に対し意見書提出を求める陳情															
陳情 19	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書															
陳情 20	「地元自治体との連携による経営支援体制確立と地域商工業振興に対する支援の拡充」															
決議 3	交通死亡事故の根絶についての決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー	可決



人権擁護委員の推薦（新任）

しん かい のぶ ちか
新 海 伸 誓 氏（矢口）

法務大臣へ推薦することにしました。

人権擁護委員は、国民の基本的人権が侵犯されないように全国の市町村に配置されていて、皆さんからの意見や相談を受け付けています。



常任委員会レポート

12月11日に総務建設委員会を、12日に文教厚生委員会を行い、それぞれの委員会に付託された議案の詳細な説明を受け、質疑を行った。主な質疑は次のとおり。

総務建設

令和元年度阿久比町一般会計補正予算

問 阿久比町職員の給与に関する条例の一部改正

答 住居手当の一部改正で影響が出る職員は何人か。
答 対象者は33人で、そのうち16人は千円の増額となり、減額の対象となるのは17人。



愛知多の大地建設計画予定地視察

問 補正予算のうちの一般寄附について。その使用に関して寄附者からの要望があったか。

答 災害等に備えて避難所等の備品を購入していただきたいと伺っている。

問 寄附金で購入する品目は決まっているのか。

答 熊本地震の時、建物の中に入れて簡易テントにて避難したということもあり、簡易テントの購入を考えている。

(竹内 強 議員)

文教厚生

令和元年度阿久比町一般会計補正予算

問 学校選択制を導入したことへの評価。

答 陽なたの丘・宮津団地の指定エリアから全体で82人の児童が英比小学校を選択し、新一年生が57人いる。英比・東部の両小学校で、それぞれ5クラス編成となった。規模の是正・平準化を図ることができ、メリットを感じている。一方で、通学等に関する問題には検討の必要性を感じている。

問 心身障がい者福祉事業費の補正額が約2600万円となっている。毎年、この程度あるか。

答 グループホーム利用者の共同生活援助、生活介護、就労継続支援など、サービス利用者が当初見込みより増えたことが要因。

昨年度決算額と補正後の金額を比較しても約1500万円の増加傾向となっている。

令和元年度阿久比町介護保険特別会計補正予算

問 介護認定プラン変更にもなうケアプラン作成業務増加の現状と傾向。

答 平成29年4月1日より介護保険制度の見直しが行われ、介護認定の有効期限が12カ月

から24カ月に延長された。期間途中の区分変更申請が、30年度、31年度と増加している。

問 区分変更申請の判断は誰が見きわめているか。

答 サービス期間中のモニタリング状況などから、本人とその家族の意向、事業所等での状況等をケアマネージャーが聞き取り判断すると認識している。

(小柳みゆき 議員)



阿久比町児童発達支援事業所
てくてく



委員会視察

議会運営委員会

10月9日 京都府与謝野町
10月10日 道の駅「あいとうマー
ガレットステーション」

与謝野町は、平成18年3月に加悦町・岩滝町・野田川町の3町が合併し誕生。

面積108・8km²、人口2万1573人で、京都府北部に位置し、織物「丹後ちりめん」の主要産地として、農業（京の豆っこ米）とともに基幹産業となり、また与謝蕪村、与謝野鉄幹・晶子など俳人・歌人ゆかりの地として、新しい町名の由来にもなっている。

庁舎は、旧岩滝町役場と与謝野町役場の本庁舎とし、旧加悦町役場、旧野田川町役場にも機能を分散する分庁舎方式をとっている。

また「町民に信頼され存在感のある議会を目指して」と題した活動により、全国町村議会表彰「特別表彰」を受賞している。

研修では、その取り組み内容等について、9項目にわたる説明を受けながら、意見交換を行った。

- ①議会基本条例の制定
- ②議会懇談会の開催
- ③常任委員会と各種団体との懇談会開催



与謝野町視察

（渡辺 功 議員）

一層住民に信頼される議会を目指していきたい。

（今後の課題と取り組み）

- ④議会だより（広報）の充実
- ⑤議員間討議の実施
- ⑥議会災害対策本部設置要綱の制定
- ⑦こども議会懇談会の開催

- ①女性の議会参加への取り組み
- ②ペーパーレス化への研究などについて学んだ。

議会だより編集特別委員会

10月17日 福岡県宇美町
10月18日 福岡県須恵町

宇美町は太宰府市に隣接し、大野城址を持つ、人口3万7000人、1万5000世帯の町。平成30年度、「町村議会広報全国コンクール」で奨励賞（編集・デザイン部門）を受賞。

編集にあたり町民に手にとってもらうこと、町民の声を議会に反映させる事を心がけていた。全体に明るく爽やかなだよりになっている。

須恵町は宇美町の北隣で人口2万8000人、1万2000世帯で本町と同じくらいの大ささ。福岡市のベッドタウンとして人口が急増し、「町村議会広報全国コンクール」で何度も入賞し、平成30年度は表紙写真賞の金賞を受賞した。

編集委員はカメラと掲載同意書を常に持ち歩き、人物を載せるときはプライバシーに配慮して、必ず相手の了承を得る事に心がけていた。両町とも表紙に子どもの笑顔のクローズアップが特徴的であった。



須恵町視察

広報研修会

10月7日 アイリス愛知

愛知県町村議会議長会主催の研修会に参加。

議会広報サポーターの芳野政明氏による議会広報の役割と基本・編集方法が説明された。

後半部では具体的に各市町村の議会広報を診断評価した。解りやすい見やすい紙面づくりの努力が必要。

（竹内 強 議員）

文教厚生委員会

11月6日 湘南ロボケアセンター
11月7日 埼玉県宮代町

湘南ロボケアセンター

神奈川県藤沢市内にあり2013年「さがみロボット産業特区」及び「先進の医療福祉機器開発」を産学連携で推進する拠点として「特区」に位置付けられている。

視察研修の内容・目的

- ①最先端の介護・生活・自立支援ロボットの現状と今後の動向。
 - ②自立歩行訓練に使用されているロボットスーツHAL^{ハル}の機能説明と腰用タイプロボットの装着体験。
 - ③ロボットスーツを装着してリハビリを行うトレーニングセンターの見学。
 - ④介護・リハビリ、コミュニケーション、移動支援などで活躍する生活支援ロボット見学。
 - ⑤先進的な企業誘致の検討。
 - ⑥先端技術を備えた公設のリハビリセンター・トレーニングセンターの検討。
- 様々な理由で歩くことが出来なくなった人が、このロボットスーツでリハビリを行うことにより再び自力歩行が可能になる。人類にとって大きな希望になると感じた。

公設宮代医療福祉センター

「六花」

地域医療の充実を求める住民の声により、平成15年（23億7千500万円）設立。「公益財団法人地域医療振興協会」が運営・指定管理医療・介護・子育てに対応している。

主な機能と役割

- ①診療所
 - ②介護老人保健施設
 - ③通所リハビリテーション
 - ④訪問看護
 - ⑤居宅介護支援
 - ⑥町立みやしろ保育園
- 診療所は小児から高齢者まで「かかりつけ医」として総合的な初期治療・慢性疾患・予防医療を行い、入院設備を有する。検査などの短期入院から長期療養まで対応。
- 地域医療・福祉に必要なものが一カ所に集中していることで町民にとって利用しやすく心強い施設になっていると

（小柳みゆき 議員）



総務建設委員会

11月14日 広島県神石高原町
11月15日 岡山県勝央町

二つの町は中国地方の内陸部に位置した町である。人口減少を大きな課題としている。

神石高原町は、名のとおり高原地域で人口約9000人。人口減少に歯止めをかけることに力を注いでいた。主要な産業は農業と畜産、林業など。山間部の地域では、情報通信基盤の整備も課題で全町にケーブルテレビを配備している。若い世代の定住を目指し、子育て（1才児祝い金を20万円）、教育（小学校・中学校入学時各10万円）、医療に力を入れていたが、少子高齢化の問題は深刻であった。

勝央町は、大都市へのアクセスは良く、人口約1万1000人。70年代岡山県の単独事業として進められた工業団地の計画に町が参加をして推進した。

現在、29事業所2816人が働いている。工業団地の開発は高校生の地元企業への就職を促し流出を抑える役割を果たしているが、課題を残している。おかやまファーマーズ・マーケットも県の事業としてはじめ

た、「農村と都市との交流」を目的とした施設で、広さは195ha。施設内には農園、ふれあい動物園、直売所、宿泊施設などがある。平成9年度の運営としてはじまり15年には町の管理受託となる。現在は指定管理として民間業者に委託している。平成30年の来園者は47・5万人に達している。

（竹内 強 議員）



勝央町視察

ここが
聞きたい

一般質問 町政を問う

今議会では、12月5日(木)・6日(金)に9名の議員が一般質問を行いました。
一般質問は、町政全般にわたって、執行機関（町側）に疑問点をたずねるものです。
事前に議長に通告した内容を、受付順に本会議場で質問します。
持ち時間は町側の答弁を含め1人60分です。
次のページから、本会議場での質疑の概要を1人1ページで、掲載しています。

発言時間 60分

頁	議員名	質問項目
9	都築 清子	1. 「地域福祉計画」はどこまで進んだのか 2. 災害時「命をつなぐ」受援体制の構築
10	渡辺 功	1. 都市計画道路「名古屋半田線」
11	大村 文俊	1. 町内河川の現状と今後の対策 2. 災害時の職員対応
12	山本 良輔	1. 無料循環バス 2. 阿久比町観光協会
13	竹内 卓美	1. 通学路の除草 2. 中学校駐輪場増設の予定 3. 災害時用HP

頁	議員名	質問項目
14	新美三喜雄	1. 平成30年度各税・各種保険料・水道料の滞納に対する対応 2. 町公共施設の土地の借地料
15	石川 英治	1. 阿久比矢高土地改良事業の進捗状況 2. 都市計画道路環状線の進捗状況
16	竹内 強	1. ゴミ対策を環境問題としての視点 2. マイナンバーカードの浸透状況と今後の推移
17	澤田 道孝	1. 求められる早期完成 都市計画道路環状線 2. 本町ハザードマップの作成・配布はいつ

今回の傍聴人数 延べ **41**人

聴覚障がい者の傍聴があった為、手話通訳者2人含む



都築 清子 議員
(公明党)

「地域福祉計画」はどこまで進んだのか

生活支援コーディネーターが活動中

様々な問題を「我が事、丸ごと」つなげる地域福祉計画の進捗状況。

問 「生活支援コーディネーター」の活動実績と「コミュニティソーシャルワーカー（以下CSW）」の違い。

答 【民生部長】生活支援コーディネーターの活動実績。

①高齢者集いの場マップ作成。

②高齢者ニーズ調査、担い手ニーズ調査の実施。生活支援コーディネーターが、高齢者に特化した地域における社会資源の発掘と新たなサービスの開発を役割とした専門職であるのに対し、CSWは既存の法制度では、支援することが困難な地域の課題を、地域住民とともに解決へ導く専門職である。



一期一会荘の福祉車両で宅老所送迎

問 CSWが未だ未設置の理由。

答 【民生部長】地域での日常的な支援の仕組みづくりの構築ができていないため。

問 社会福祉協議会の職員の年齢や人数は適正か。

答 【民生部長】正規職員は、20代から60代まで8人。

さらなる地域福祉の推進を図ってもらえるよう考えている。

問 福祉部局の、福祉専門有資格者。

答 【民生部長】福祉に関する資格を持った職員は延べ7人。

困難事例には、関係機関と協議の場を設け対応。

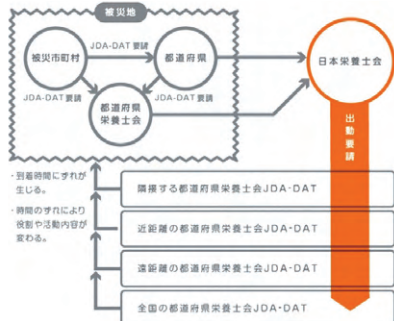
災害時「命をつなぐ」受援体制

災害時応援協定企業・団体40件

災害の備えとしてライフラインが復旧するまで「命をつなぐ」ための受援体制の構築が必要。

問 今年度、県は栄養士会と災害時協定を締結予定。その支援チーム「JDA-DAT」が入った場合の現場指示者。

答 【総務部長】町地域防災計画では避難所等での保健衛生活動として健康介護課の保健師が行うこととなる。



JDA-DATの支援体制は、今後、県の地域防災計画に盛り込まれ、それを本町の地域防災計画に反映させる。

問 災害時応援協定を締結している企業団体や自治体。

答 【総務部長】40件の災害協定を締結。

◆企業との協定12件

物資調達・応援活動・災害復旧用オープンスペースの提供・情報提供・伝達など。

◆団体との協定18件

医療・物資調達など。

◆相互応援協定自治体

・はたるサミット参加市
・米原市・紀の川市
・真庭市・下関市
・知多地域5市4町
・県内広域消防相互応援など。

問 ドラッグストアと災害時生活物資確保の協定を結ぶ考え。



JDA-DAT 被災地での活動

答 【総務部長】生活物資確保は必要不可欠。町内のドラッグストアとも災害協定を結んでいく。

問 液体ミルクを備蓄品に加えるための有効な手段として保育園や産科医との連携。

答 【総務部長】町立保育園では、園児にミルクを給仕していない。

産科医との連携は、特定の医療機関に町の備蓄品を保管し、その利用者のみに提供することになるため難しい。

都市計画道路「名古屋半田線」

事業化時期は未定



渡辺 功 議員
(新政会)

問 本道路に関して、私は高根台団地居住者の切実な問題として、平成24年と平成28年に質問を行い、今回で3度目となる。阿久比（高根台西側）の事業化については、相当の年月が経っているが進展がない。

問 この「都市計画道路名古屋半田線」の事業の目的と、いつ計画されたものなのか。いつから着工してきたのか等、全体概要。

答 【町長】都市計画道路名古屋半田線は、起点の東海市名和町から終点の半田市有楽町の成岩橋に至る主要幹線道路で、現道の主要地方道名古屋半田線から交通を転換させ、交通渋滞の緩和・安全性の向上・物流ルートの機能強化が目的である。総延長22kmの7割が幅員22mの4車線道路となり、阿久比町地内は昭和41年12月28日に都市計画決定されている。

問 現在までの進捗状況。
答 【町長】総延長22kmのうち約7割の16kmが整備済みである。

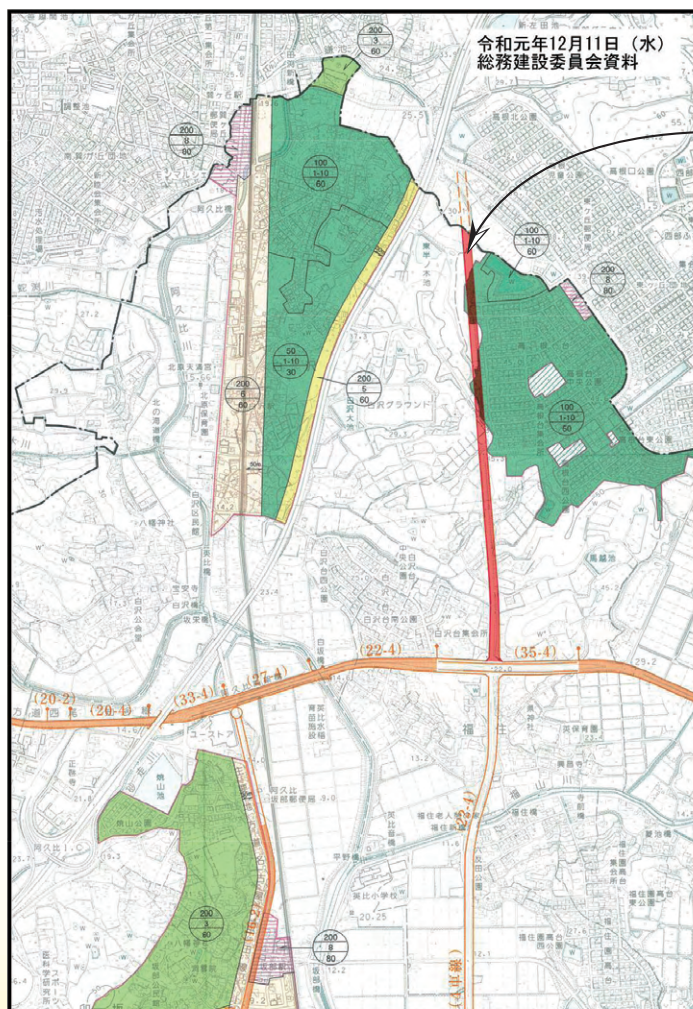
問 計画に、開通の目標年度は定められていないのか。

答 【町長】都市計画決定の段階で定めた目標年次はない。

問 本道路の完成が、ここまで遅れている要因。

答 【町長】総延長22kmと長く、区間を区切って整備するため相応の期間を要する。

問 本町では、平成19年度から13年間、毎年県への要望調書に「都市計画道路名古屋半田線の延伸」を要望事業として取り上げてきているが、何か成果は。
答 【町長】阿久比町内の用地の一部を県が先行買収しており、要望活動の成果の一つと考えている。



開通が待たれる道路の一つ

問 本道路に関しての、東浦町との連携と対応。

答 【町長】今後も東浦町と連携して要望を続けていく。

問 今回、東浦町に動きがあるようにみえるが、その内容。また、それに対する本町の対応。

答 【町長】当面の作業として、県が東浦町側で現地測量に入るための説

明会を行う。阿久比町側は既に測量作業を終えている。

問 東浦・阿久比工区が完成すれば開通となるが、事業化のめど。

答 【町長】事業化時期は未定だが、早期事業化に向け要望していく。



大村 文俊 議員
(高志会)

安全で安心できる河川対応を

県に要望していく

阿久比川は天井川であり、土砂等の堆積で河川決壊の危険性が高いと考える。

問 各河川の過去の氾濫・決壊。

答 【町長】昭和49年7月の集中豪雨では、前田川・矢勝川の堤防が決壊し、約150世帯が浸水被害を受けた。昭和51年9月の台風17号による集中豪雨では、十ヶ川の氾濫、矢勝川・前田川・蟹田川の決壊により浸水被害は約330世帯に及んだ。平成12年9月の東海豪雨では、西谷川の決壊の他、阿久比川や福山川・殿越川の越水、除塵機のスクリーンに大量のごみが引っかけ、内水氾濫が発生し約200世帯が浸水被害を受けた。

問 堆積した土砂の撤去計画及び、その必要性。

答 【町長】県の河川整備計画では十ヶ川・草木川・矢勝川では流下能力を確保するため、部分的に堆積土砂の浚渫（しゅんせつ）を行うとされている。今後は土

砂の堆積で、流下能力不足が確認されれば土砂撤去が計画されると考えている。

問 住民の生命と財産を守るための、今後の河川対応。

答 【町長】県管理河川については、河川整備計画に基づいた対策を、着実に実施していただけるよう県に要望していく。



二級河川 阿久比川

町民の生命と財産を守る災害対応を 災害対策実施マニュアルを作成し職員に周知

災害時の職員対応は全員が防災担当との考えで、町民の生命と財産を守るための自主的な行動を。

問 初動対応の遅れや、避難所対応に対する阿久比町の考え。

答 【総務部長】強大化する台風による被害は想定を上回ることが増え、危惧している。本町では災害対策実施マニュアルを作成し、災害時に迅速かつ的確な初動体制がとれるよう、職員に周知している。

また、台風などの進行情況災害を対象に、台風接近初動マニュアルを策定し、事前に災害対策準備会議を開催し、事前準備内容等を担当部署ごとに確認報告して初動体制を整えている。

問 非常配備の発動から、体制が整うまでの所要時間。

答 【総務部長】災害の種類、発災時間等により所要時間は変わるが「第1非常配備」、「第2非常配備」の準備体制については、おおむね1時間以内で、「第2非常配備の警戒体制」、「第3非常配備」については、「第2非常配備の準備体制」からの体制移行となり、順次参集する。巨大地震等

突発的な災害が発生したときは、業務継続計画に基づき、おおむね3時間以内に体制を整える。

問 現在の職員の住居地。

答 【総務部長】12月1日現在の職員数216人。
・町内在住は78人
・知多半島在住は128人
・三河地区在住は3人
・名古屋市内在住は5人
・その他の地域在住は2人



令和元年度 町防災訓練

無料循環バス

引き続き検討



山本 良輔 議員
(新風会)

問 無料循環バス運行の理念はどこにあるか。

答 【総務部長】循環バスは、高齢者の買い物や通院の移動手段、高齢者のひきこもり防止など、外出機会を増やすための福祉的な利用や町民の生活の足として運行している。

問 乗りこぼしをなくするためにどのような手法をとるのか。

答 【総務部長】現行の体制での運行ルートや運行時間等の見直しを行い、運行会議の委員の意見を伺いながら検討を行う。

問 行政が行うクラウドファンディング、いわゆるガバメントクラウドファンディングを循環バスに取り入れる考えはあるか。

答 【総務部長】寄附の目的が循環バスの運行資金である場合、使途が広く、期間も長期となるため、ガバメントクラウドファンディングには馴染まないと考える。

問 前回の定例会において検討するとなっている半田市立半田病院利用者のための寄り道運行はどの程度の検討がなされているのか。

答 【総務部長】運行事業者と打合せたが、当該運行便は利用者が多く、乗れない方が更に増加するなど現行体制では難しく、引き続きの検討課題と考えている。

なお、循環バス運行連絡会議に議員の提案を報告した。

ふるさと納税に、循環バス費用を追加し寄附を募る方法などを検討する。

阿久比町観光協会

PRに努める

問 どのイベントにおいても観光協会の姿が見えない。観光協会と本町観光係の立ち位置の違い。

答 【建設経済部長】観光協会は町内の観光情報を集約し発信すること、観光資源や観光関係事業者との連携や共同事業を進めることである。

町の観光係は広域連携事業や町の観光事業計画の策定、国県の補助事業事務等を行うことである。町職員が観光協会事務局員を兼ねているので、他市町のように独立した観光関連事業者の体制が望ましい。

問 阿久比町をもっと積極的にPRする手立てはあるのか。

答 【建設経済部長】県内郊外のイベントには可能な限り事務局職員が参加してまちのPRに努めている。

今年度、新たに始めた4つの取り組み。

- ① インスタグラムの開設。
- ② アグピーのキャラクターカードの作成。
- ③ 産業まつりの抽選会の当選品を企業会員から募集。
- ④ アグピーのLINEスタンプ。



問 今単独で行われている年中行事、例えば花かつみ・ホテル・菊花展などを観光協会共催で飲食等の提供を行うのは可能か。

答 【建設経済部長】イベント主催者が施設管理者から飲食販売の提供許可を取得してもらえば、観光協会事務局から企業会員に照会をかけることは可能である。

問 年中行事等にシャトルバスとして本町のマイクロバスを活用できないか。

答 【建設経済部長】「阿久比町マイクロバス管理規程」に従い、行政の会議・行事の出席者の送迎に使用している。

これらの使用に支障があると思われるのでシャトルバスの活用は難しいと考える。



竹内 卓美 議員
(済和会)

災害時用HP(ホームページ)

ページ全体を簡易表示に切替え

問 災害時、正確な情報を遅滞なく住民に伝えることは重要なことである。町のHPも有効な手段。災害地域では閲覧が集中して、うまく情報が入り手できない事例も発生している。

答 本町は、災害時用HPの準備はできていると聞いているが、災害時用HPと通常のHPの違い。【総務部長】災害時にHPへ大量のアクセスが集中しても、必要とする情報を提供できるように、通常のHPよりも掲載情報量を減らし、ページ全体を簡易表示に切替え、サーバー負荷を軽減したもの。本町の場合トップページには、必要最低限のタイトルのみが表示される。

問 災害時用HPはどれ位の接続数まで対応できる設計か。
答 【総務部長】阿久比町の人口規模を考慮して、全世帯がアクセスしても十分対応できる処理能力である。

問 災害時用HPの掲載順位決定は、どのような基準に基づいているか。

答 【総務部長】具体的な手引書はなく、被災者が必要とする情報のうちから、災害対策本部の指示があった事項を優先的に発信する。

問 災害時用HPに切替える時機は規定されているか。

答 【総務部長】災害時用HPへの切替え時機の規定はなく、災害対策本部が、必要であると判断した時点で切替える。震度6強以上の地震が発生した場合、町からの要請がなくてもHPの管理会社から災害時用HPに切替える。

問 今までに、災害時用HPに切替え、災害対策本部からの掲載事項伝達訓練・掲載訓練等は実際に行われているか。

答 【総務部長】平成29年8月の防災訓練の中で災害時用HP掲載訓練を行った。今年9月にも、ICT-BCP訓練の一環として実施した。

問 災害時用HPで、誤解を招かないように、具体的に工夫した事。

答 【総務部長】災害時用HP切り替え時は、

トップページが簡素化され、災害に関する情報に特化したタイトルのみの表示となる。災害時用HPであることを知らせる表示をするので、勘違いされる恐れはない。

問 町民に、災害時用HPの存在を周知しているか。

答 【総務部長】現在、災害時用HPの存在を住民に周知していないので、広報やHPなどで周知する。

通学路の除草

適切に行う

通学路や通学路に接続する民有地の雑草が伸び放題になり、雑草を避けて通学する児童・生徒見かけることがある。

問 通学路の除草(草刈り)はどの様な時期に何回行うか。

答 【教育部長】通学路の除草は、道路管理者等により夏前から秋にかけて年1〜2回行っている。



問 除草をする箇所は、どのような基準か。また、先生、生徒、児童の希望箇所を反映させて実施しているか。

答 【教育部長】児童・生徒の通学に支障がないように除草を行っている。また、希望箇所は、阿久比町通学路交通安全対策会議を開催し、除草作業や樹木の伐採を関係部署に依頼した。

問 通学路に隣接する土地の地主さんへの、除草協力。

答 【教育部長】道路管理上支障が出る場合は、道路管理者より所有者に連絡し、除草や樹木の伐採をお願いしている。

中学校

駐輪場増設

西門付近に新設予定

中学校生徒増加に伴う駐輪場不足が懸念されるが、現在の駐輪場は増設する余地はないと思う。

問 駐輪場増設は、どのように考えているか。

答 【教育部長】陽なたの丘の生徒が増加し、駐輪場不足が予想されるので、中学校の校舎増築に併せて駐輪場整備を考えている。

問 新学校給食センターの脇を通って通学する生徒もいると思うが、生徒の利便性も考え、グラウンド北西辺りに駐輪場を新設することは、どう考えるか。

答 【教育部長】現在の自転車駐輪場周辺には、拡張するスペースがなく、西門を通学路としている生徒もいるので、西門近くを候補地と考えている。



石川 英治 議員
(新風会)

阿久比矢高土地改良事業の進捗状況

順次進める



阿久比高校への進入路

問 過去に、阿久比高校より、バスが入れる様にしたいと要望があり、阿久比矢高土地改良事業と併せて行つと言つていたが、その後の進捗状況。

答 【建設経済部長】現在、地権者の同意取得に向けて地元の機運が先行している宮津地区で進めており、阿久比矢高土地改良事業については地元地権者の機運が高まれば順次進めていく。

問 町長は野崎の交差点は平面交差でなければダメと言っているが今でもそうか。

答 【建設経済部長】一般県道阿久比半田線と都市計画道路路環状線の交差点は平面交差で都市計画決定されているが、鉄道交差部及び県道交差部の道路構造の決定には様々な課題の整理が必要と認識している。

竹内町政になって17年になるが、一歩も進んでいないのはなぜか。

問 交差点付近を阿久比の南玄関にすると聞いたがどの様にするのか。

答 【建設経済部長】都市計画道路路環状線の東西方向及び一般県道阿久比半田線の南方向から町の中心部へ向かう南の玄関に位置づけていきたいと考えている。

町としては沿道利用者の利便性確保の観点から平面交差が望ましいと考える。今後も様々な可能性を踏まえ県と意見調整していく。

問 名鉄線のアンダーパスでと言っていたが、各地で水に浸かる事故が発生し危険だ。今でもそう考えているか。

答 【建設経済部長】アンダーパスは冠水の危険や排水等の問題からあくまで検討案の一つと考えており、今後県と協力して、あらゆる可能性を含めた検討を進めていく。

都市計画道路路環状線

県と意見調整



ゴミ対策を環境問題としての視点で

20%減量には至っていない



竹内 強 議員
(日本共産党)

ゴミの減量化という問題は全国どこの自治体でも頭を悩ませている課題。本町では今年度中に20%削減をしなければ、ゴミの有料化とし、その期限が迫っている。

一方、大量のゴミを焼却処分することによるCO₂の排出は、地球環境の側面からも避けなければならない。

問 4月までに20%減量の対策。

答 【町長】一人一日当たりの目標値は453・6gで9月末実績は569gと、厳しい。

平成30年度は地区説明会を開催。廃プラ用ゴミ袋の値下げを実施した。

令和元年度は広報にて毎号減量化をアピール、庁舎には横断幕も設置、電光掲示板でもPRしている。公民館の講座では職員が講師を務め、12月1日にはチラシを全戸に配布した。

問 有料化が行われた近隣市町の状況。

答 【町長】東浦町は今年度4月から有料化を実施。4・5月は20%減、上半期の平均は15%減。

常滑市は平成24年10月から実施、平成28年度比較で17%減。

問 生ゴミ処理装置の普及状況。

答 【町長】コンポスト型容器・EM菌容器・生

ゴミ処理機の購入補助を実施。平成29年度処理機4基・容器2基、30年度は処理機10基・容器12基に補助金を交付。

問 刈草・剪定枝の処分方法。

答 【町長】堆肥化に取り組んでいる自治体もあり近隣市町の処理方法や事業者の意見も参考に慎重に検討。

問 事業所が排出するゴミの量とその対応。

答 【町長】令和元年度上半期に東部知多クリーンセンターに持ち込まれた量は587t。「阿久

比町廃棄物の処理及び清掃に関する条例」で、事業者の責務及び事業者が減量に努めなければならぬと定めている。

HPでは回収できない事業系ゴミの説明と事業系ゴミ一般廃棄物収集許可業者の一覧表を掲載している。

マイナンバーカードの普及状況

強制でなく個人の判断で

マイナンバーカード制度がはじまって4年が経過しようとしている。全国の普及状況は10%程度にとどまっている。国は普及促進の手立てとして、消費税値上げの還元策や健康保険証に連動も検討している。

年12月で交付が終了した住基ネットカードは739枚であった。

問 国が決めた制度であっても町民にとって不利益となるものであれば、町民の立場にたつて対応するか。

答 【総務部長】総務省から町への直接の通知はない。県から町長宛に「デジタル・ガバメント

答 【総務部長】申請しない限り交付することはない。個人の判断による。

問 マイナンバーカード及び住基ネットカードの令和元年10月末現在の普及状況。

答 【民生部長】マイナンバーカード普及率は2879枚で10%。平成27

地方公務員等のマイナンバーカードの一斉取得の推進について」という総務省の事務連絡を添付した通知と、一斉取得推進の依頼があった。

問 マイナンバーカード・国保・後期高齢者保険証の再発行数。

答 【民生部長】平成28年1月からのマイナンバーカードの再発行数は9件。同時期の国保保険証が360件、後期高齢者保険証356件。

問 ヨーロッパ・米国ではこうした制度はないと聞いているがなぜか。

答 【総務部長】国民ID制度を実施している国はあるが、答える立場ではない。



澤田 道孝 議員
(佐和の会)

都市計画道路環状線 早期実現

引き続き県へ早期事業化を要望

都市計画道路環状線（一の草病院・横松から名鉄線を横切り植大・野崎交差点を経由して岩滑・南吉記念館へ至る阿久比町部分）が、移転決定した新半田病院へのアクセス道路として開通が急務となっている。

問 この環状線は、名鉄線と交差することにより、野崎交差点と環状線の交差方法が制約を受けることになる。町の方針が、

平面交差にこだわりの、道路計画が進まない。

答 【建設経済部参事】

一般県道阿久比半田線と都市計画道路環状線の交差方式は、平面交差の形で都市計画で決定されている。

野崎交差点を平面交差とするか立体交差とするかは、それぞれにメリット、デメリットがある。

野崎交差点で環状線を立体交差とすると、環状線を東西方向へ通行する車両は、円滑に通行する

ことが出来るが、一方、環状線と一般県道阿久比半田線との相互アクセス性は低下し、阿久比町民の利便性の低下を招く。

環状線整備に伴って、もたらされる付加価値・道路機能の向上・町民の利便性向上などはお互いに反する部分もある。交差形式を含めた道路計画の決定には、あらゆる視点から総合的に判断する必要がある。

野崎交差点の交差形式は、町民の利便性確保の観点から平面交差方式が望ましいと考え、県と協力して、あらゆる可能性を含めた検討を進めている。

社会情勢は常に変化しており、地域事情や財政状況など、その時代にあった柔軟な対応が必要なため現在の事情に合わせて方向性を判断していく。県とも協力しながら最良の形で、一日も早く環状線が整備されることを望んでいる。引き続き、県

に早期事業化を要望しながら報告できる段階になったら、報告したいと考えている。

また、新半田病院へのアクセス道として期待されているとのことだが、この区間は阿久比川や名鉄河和線を横断するため橋梁などの、大型構造物が不可欠であり、鉄道事業者や公安委員会との調整など、新半田病院開院に間に合わせることは非常に難しいことが想定される。

新半田病院へのアクセス道に関する短期的な対策については、半田市から相談も受けており本町としても協力している。



計画道路と交差する名鉄高架付近

ハザードマップの重要性

希望者への配布を再開

大雨に襲われ災害に見舞われたとの報道が相次いでいる中、タイムリーなハザードマップの作成・町民への周知の重要性は増すばかりである。

答 【総務部長】洪水ハ

ザードマップ、土砂災害警戒区域図、地震予測データ等を一体化した防災マップを、町内全戸に配布し、町HPでも閲覧できるようにしており、転入者への配布に限定していたが、希望者への配布を再開する。

防災マップの更新は、県が洪水に係る浸水想定区域の見直しをした後に行う。

問 役場にハザードマップをもらいに行くが、「配布できるものではなくインターネットで確認してください。」と言われる。近隣市町では配布されているのに、本町のみ用意がされていない。



英比小学校、平城京の木簡に見られる「英比郷」の地名を受け、現在に至ります。その歴史は古く、開校110周年を迎えました。

英比小学校は、学区とのつながりが大変深く、学区の皆さんとともにさまざまな行事や活動を行い、校訓である「正しく・強く・おおらかに」が代々受け継がれています。

来年度は、陽なたの丘と宮津団地から新たな仲間が加わり新たなステージが始まります。これからも子どもたちのために、英比小学校は皆さんと力を合わせて取り組みます。（英比小学校）



「すずらん」さんによる 読み聞かせ会

朝や大放課に読み聞かせボランティアグループ「すずらん」の皆さんによる読み聞かせ会を開催しています。子どもたちはあっという間にお話の世界に引き込まれ、とても温かな空気が流れます。すばらしいクリスマスプレゼントをいただきました。

北原天満宮（白沢）

約1070年前に菅原雅規公（幼名英比麿）が祖父菅原道真公を御祭神として祀ったのが始まりです。現在も学問の神様として町内外の子ども達が祈願し、絵馬なども奉納されています。

受験生の皆さん
がんばって下さい。



次回定例会

3月4日(木) (開催予定)
午前10:00～

皆さんの傍聴を
お待ちしております

問い合わせ先

TEL 48-1111

FAX 48-1711

議会事務局へ

議会だより編集特別委員会
委員長 都築清子
副委員長 竹内秋男
委員 久保みゆき
委員 小柳卓美
委員 竹内卓雄
委員 新美三喜雄

今議会では、初めて手話通訳付きで聴覚障がい者の傍聴がありました。議場にいた、すべての人が注目したと思います。

「議員、行政共に町民と一緒に町を変えていくという気持ちで伝わり貴重な経験ができた。私たちも出来る事から前向きに取り組みたい」と感想を寄せて頂きました。

「手話は言語である」とする手話言語条例制定自治体は増えています。（本町は未制定）

障がいの有無を感じさせない町づくりは、すべての人が安心して暮らせるためのカギになるのではないかと改めて思いました。（都築清子）

編集後記